

2018年2月21日 発

報道関係各位

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課  
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋1-3-1  
電話: 022-264-6423 / E-Mail: [koho@mail.tohoku-gakuin.ac.jp](mailto:koho@mail.tohoku-gakuin.ac.jp)

平成29年度

# 仙台市災害ボランティアセンター 運営サポーター養成講座

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会 / 仙台市ボランティアセンターとの初の試み

## 取材のお願い

### 【趣旨】

東日本大震災発災後、被災地の復旧・復興や被災者の生活再建・自立を目指し、仙台市災害ボランティアセンターが設置され、市内のみならず全国各地・海外から延べ約56,000人がボランティアとして活動を行いました。温かい支援をたくさんいただいたことは、お互いに助け合う、支え合う気持ちの大切さを改めて実感したときでもありました。

災害はいつ起きるか分かりません。来るべき災害に備えて、災害ボランティアセンターの支援力を高め、ボランティア活動を通じた助け合い・支え合いを促進する必要があります。そのためには、多くの皆さまの理解と参加が必要であることから、この度サポーター養成講座を実施することにいたします。

震災後、東北学院大学では「東北学院大学災害ボランティアステーション」を立ち上げ、被災地の支援活動、また全国各地から訪れる学生ボランティアを組織的に被災地に派遣するハブ機能を駆使し貢献してきました。

この度、社会福祉法人仙台市社会福祉協議会、仙台市ボランティアセンターとともに、本学におきまして初めての災害ボランティアセンター運営サポーター養成講座を実施いたします。間もなく震災から7年目を迎えようとしている今、有事の際に求められる運営サポーターのノウハウについて、ぜひ取材をいただけますようお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ】

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・仙台市ボランティアセンター  
〒980-0022 仙台市五橋2-12-2 仙台市福祉プラザ4階  
電話：022-262-7294 ファックス：022-216-0140

平成29年度 仙台市災害ボランティアセンター運営サポーター養成講座  
内容

主催 社会福祉法人仙台市社会福祉協議会／仙台市ボランティアセンター

協力 仙台市、東北学院大学

日時 **平成30年2月22日** (木) 13:30～16:00

会場 東北学院大学 土樋キャンパス ホーイ記念館H301教室

対象 東北学院大学 学生 30名程度

内容

- (1) 開会・あいさつ (5分)
- (2) 講義Ⅰ「仙台市の地域防災計画について」(担当：仙台市危機管理室) (10分)
  - ・仙台市の災害VCの位置づけについて学びます。
- (3) 講義Ⅱ「仙台市災害ボランティアセンターについて」  
(担当：仙台市社協地域福祉課) (100分)
  - ・運営サポーターの役割について学びます。
  - ・災害ボランティアセンターの流れの体験をします。
- (4) 活動体験談 東北学院大学学生 (15分)
- (5) 修了証交付 (担当：仙台市社協地域福祉課) (20分)
- (6) 閉会

《修了証について》

- ・修了証を発行するほか、特製シリコンバンドを配付いたします。

《サポーター登録について》

- ・本講座を受講された方は、仙台市災害ボランティアセンター運営サポーターとして登録をさせていただきます。

【本件に関するお問い合わせ】

社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・仙台市ボランティアセンター  
〒980-0022 仙台市五橋2-12-2 仙台市福祉プラザ4階  
電話：022-262-7294 ファックス：022-216-0140